

日刊産業新聞ホームページ
http://www.japanmetal.com/
E-mail sangyo@sangyo.co.jp

携帯サイト
http://www.japanmetal.com/m/

発行所 産業新聞社
東京本社 東京都中央区新川1-16-14
TEL 03(5566)8770 代 FAX 03(5566)8185
大阪本社 大阪市西区本町1-5-15
TEL 06(6443)8551 代 FAX 06(6443)3828
アジア総局 上海市中山路85号 東方国際大廈C座1604室
上海支局 TEL 86-21-6278-7750 FAX 86-21-6278-7751

産業新聞

Japan Metal Bulletin

2014年(平成26年)
10月6日(月)
第18595号
Since 1936

ステンレス鋼線の専門商社
要る値打ち・要る時・要るだけ
(品質・価格) (納期) (量)
モノづくりのお手伝い
信光ステンレス
http://www.ss-shinko.co.jp

きょうの紙面

ブランピングなど改修
阪和スチールサレは、本社工場の主要加工設備の改修を進めている。ブランピング設備は、年末・年始に主要な作業を完了させる予定だ。(3面)

浦安鉄鋼団地、入出荷平均472万トンに回復
透水技術安全協会が発足
橋本金属商事、本社ヤードを拡張
溶融鋳造めっき 国内、生産の地域差拡大
(14面)

外為 TTS	(三井東京UFJ銀行)	(3日10時)
米ドル	109.77	↑
ユーロ	139.16	↓
ウォン	10.47	↑
(参考)		
円	17.97	↑
(参考)		
LME相場	(現地2日)	(センソル)
銅	6693.5	↓
アルミ	1869.5	↓
ニッケル	16050.0	↑
亜鉛	2252.5	↓
錫	20425.0	↑
鉄スクラップ総合価格	(円/3日調べ)	
H2	32,800	↓
新断バラ	35,300	↓
東証終値	(3日)	
15,708.65	(46.68円高)	
新日鉄住金	274.9	↑
JFEHD	2,074.5	↓
神戸製鋼	169	
日新製鋼	936	↑
8面(主要企業株価)		
バルチック海運指数		
現地2日	1041	↓
WTI原油先物(中心限月)		
現地2日	91.01	↑
中国輸入鉄鉱石着岸価格(CISA)		
現地29日	78.01	

2014.10.6	
期待する	

丸 異種金属接合で新技術

造船向け開発アルミ材ベース

【福岡】九州地区の非鉄製品問屋である丸久(本社福岡県志免町、松本健三社長)は、このほど、アルミニウムに鉄やステンレスなどの異種金属をジョイントする技術(嵌合技術)を開発した。嵌合方式と特殊な溶接材を使用することで強度を確保し、すでに船舶修繕品に採用され、ボルト・リベット留めなどの接着工法よりも強度とコスト低減に優れる。また、基本的なアルミ材なので、軽量のメリットもある。今後、この技術を「マルキウ・ジョイント」(maruku join)と名づけて、性能向上のため上部構造

マルキウ・ジョイント



丸久は、アルミニウムに鉄やステンレスなどの異種金属をジョイントする技術(嵌合技術)を開発した。嵌合方式と特殊な溶接材を使用することで強度を確保し、すでに船舶修繕品に採用され、ボルト・リベット留めなどの接着工法よりも強度とコスト低減に優れる。また、基本的なアルミ材なので、軽量のメリットもある。今後、この技術を「マルキウ・ジョイント」(maruku join)と名づけて、性能向上のため上部構造

きょうの6-8面

【チャイナ・ネットワーク】
中国鉄鋼業「国慶節後の見通し」(鋼材・原料市況動向)
【ファブ・建設/鉄骨市況】
「東京鉄構工業協同組合」飯田蔵樹理事長に聞く「鉄骨工場ファイル(鈴木鉄興)」
【鉄鋼・非鉄関連指標】
【MONDAY INTERVIEW】
シブリサイクル室蘭・清水一道理事長

金属春秋

中央労働災害防止協会が「第73回全国産業安全衛生大会」を22日から3日間の日程で広島市で開く。安全衛生に係る関係者約1万人が参加し、産業現場での安全と健康の確保を誓う国内最大の安全衛生イベントで、広島県での開催は9年ぶり。安全と健康を守るこれからの人づくりに、初日は県立総合体育館で総会。23、24日は広島国際会議場で分科会に分かれて9つの分科会が開かれ、研究発表、講演、シンポジウムなど約1800件の多彩なプログラムが予定されている。中国地方から提出される研究発表は、JFEスチール西日本製鉄所福山地区の「重大リスク撲滅に向けた取り組み」など3件を含む16件。中防は同大会を「労働災害ゼロをめざし、減少に向けて決意を新たにする場」と位置づけ、本年上期の労働災害発生件数は死亡災害、休業4日以上以上の死傷災害ともに増加傾向にあり、とくに前年比で死亡災害が大幅に増えている。この大会が災害増加に歯止めをかけ、減少に転じるターニングポイントになればと期待する。

適正な価格転嫁を要請

経産省、鉄連など431団体に

原材料・エネルギーコスト増

【東京】経済産業省は3日、原材料・エネルギーコスト増加分の適正な価格転嫁を要請する経産大臣の文書を日本経済団体連合会、日本商工会議所や日本鉄鋼連盟など、関連の431団体に送付したと発表した。他省庁関連分を含めて計745団体に要請文書を出す。下請けなど、取引先との関係でコスト増を転嫁できず、収益が圧迫されている中小企業や小規模事業者に対する取引適正化を促す。

西日本地区の加工業務 倉敷工場に集約

JFE電磁鋼板

【倉敷】JFE電磁鋼板(中)西日本地区の加工業務を倉敷工場(岡山県倉敷市)に集約した。3年前に親会社のJFEスチールから業務移管を受け、操業していた西日本製鉄所・福山地区の電磁鋼板精製工程「EERエレクトロリカ」を、スチール・スリッパインク・アンドリコイル(福山EER)の受け皿となるべく、倉敷工場に集約した。

戸畑から小倉に電力供給開始へ

エネ部門コスト引下げ

【北九州】新日鉄住金八幡製鉄所は2014年度下期中、戸畑地区から小倉地区に電力供給を開始する。小倉地区は外部から購入する電力の比率が高いため、戸畑共同火力発電所からの電力供給を開始することで、エネ部門のコストを引き下げる狙い。八幡製鉄所は今夏、IPとして活用していた出力14万9000キロワットの石炭火力発電を戸畑共同火力発電所へ移転し、戸畑地区で発電することを決めた。

三菱商事 豪原料炭の競争力強化

持ち分生産 初の300万トン台へ

【東京】三菱商事は豪州原料炭事業の競争力を強化する。資源大手のBHPピリトンとの折半出資合弁事業、BHPピリトン三菱アライアンス(BMA)の増産により、2014年度の持ち分生産量は初の300万トンに到達する見込み。足元、行き過ぎた豪ドル高修正の兆しはあるものの、市況低迷を依然として厳しき事業環境が続く中、仕掛かり中の拡張計画を着実に実行すると共に、生産性向上・コスト削減の取り組みを一層強化し、収益改善を目指してより筋肉質なコスト・生産体制を構築する。

西日本地区の加工業務 倉敷工場に集約

JFE電磁鋼板

【倉敷】JFE電磁鋼板(中)西日本地区の加工業務を倉敷工場(岡山県倉敷市)に集約した。3年前に親会社のJFEスチールから業務移管を受け、操業していた西日本製鉄所・福山地区の電磁鋼板精製工程「EERエレクトロリカ」を、スチール・スリッパインク・アンドリコイル(福山EER)の受け皿となるべく、倉敷工場に集約した。

きょうから2面カラー化

上場企業の株価、毎日掲載

きょう6日付から紙面にさらに刷新し、国内・海外情報を拡充します。情報・データの二層のビジュアル化を図るため2面もカラー化し、連日1〜3・終面がカラー面になります。鉄鋼・非鉄業界に関連する上場企業の株価を毎日掲載します(火・金曜日は鉄鋼商況面)。

アラジンオフィス 鉄王

サポート力が評価され、ユーザーレポート率 **97.7%!**

1 タブレット端末を利用して 在庫照会、受発注状況の確認が可能!

2 自社、外注加工処理に対応し、原価計算・加工管理が可能!

導入実績 鉄鋼業界において250社超の実績!

アラジンオフィス 鉄鋼

鉄鋼・非鉄金属業向け 業務管理システムセミナー・個別相談会開催

参加費 無料

大阪	10月15日 水	10月16日 木
10:00~12:00	クリエーション・コア東大阪 南館3階	
14:00~16:00	東大阪市荒本北1-4-1	
名古屋	10月21日 火	
10:00~12:00	(株)アイル 大阪本社 セミナールーム内	
13:30~15:00	大阪市北区豊崎新地2-1-23 JPR豊島ビル3F	
15:30~17:00		
東京	10月23日 木	
10:30~12:00	(株)アイル 東京本社 カンファレンスルーム内	
13:30~15:00	東京都港区芝公園2-6-3 芝公園フロントタワー15F	
15:30~17:00		

お申込みはこちらから▶▶ 0120-356-932 http://bit.ly/aladdin-seminar

株式会社アイル 東京本社・大阪本社・名古屋支店 JASDAQ

鉄スクラップ一段安

輸出下落が下押し影響

鉄スクラップ購入仕値は、特級なでトン500円引き下げたほか、同円から地区電炉メーカーの大半に、同様の買値引き下げが見られる。同日時点の地区電炉メーカーの炉前価格

いる。関東藩弁の浜値（日2）もFAS（トン）3万1500円前後、円安環境ではあるが、日本産鉄スクラップに対する価格引き下げに要請から先安観が続いている。

関西地区も下落局面

通筋）ことなどが、電炉各社の買値引き下げにつながった。東京製鉄が3日入荷分から全工場

で鉄スクラップ購入仕値

万1500円前後へと下落している。

東鉄が鉄スクラップ買値を引き下げた中、大阪地区では中山鋼業と新開西鉄製鋳田工場が一律5000円の

関西地区鉄スクラップ 通筋) ことなどが、電
況も下落局面を迎え、東鉄が鉄スクラップ
各社の買値引き下げ 買値を引き下げた3日

値引き下げが見られる。同日時点の地区電炉メーカーの炉前価格(日二)はトン3万2500—3万3500円前後。

前月末から地区電炉メーカーは、炉前価格に対する価格引き下げ要求から先安観が続いている。

輸出筋の慎重姿勢もあり、周辺メーカーの入荷環境は前月中旬辺りと比べると上向いており、内陸部など地域に回復しつつある(流路でつながった。

電炉メーカーの鉄スクラップ購入価格(日二)は大阪でトン3万2500—3万3000円前後、一部高値3万3500円前後、姫路地区では3日より実値引き下げを実施。

鋼業と新関西製鉄星田工場が一律500円の値上げを見込んでいる。大阪地区で中山陽特殊製鋼とJFE

韓国
再値下げが本格化
国内電炉の在庫高水準

韓国の鉄スクラップ市場は、9月後半の調整値上げを回避し、再度値下げの動きが本格化している。丸鉄鋼管と東部製鉄が9月26日からトロン5000ポンドに引き下げたのに続き、東国製鉄が1日から5000ポンドに引き下げた。市場は、現代表鉄などのタイミングで値下げするか注視している。今週中に下げれば、10月前半での5000ポンド値下げが全国的に進む。韓国市場は、10月前半で政策的な購入価格の引き上げが予想されている。韓国製鉄の10・12月積みセネコン向け交渉が開き、9月後半での値下げを回避する見込みである。海外スクラップはアメリカのトルコ向け輸出の追筋を付けた格好。9月後半での値下げを回避する見込みである。

の東日本大震災の復興は徐に進んでいる。配管・バルブ、資材分野は、製造業の海外進出が相次いでいるが、日本国内でも工場の新設や拡張案件がある。そこを商機として入ってきている。業界に備分分野向けの

イシグロの中期ビジョン

高付加価値商品・サービスを提供

総合配管機械材商社のインシクロ(本社―東京都中央区)は、足元の重点課題に首都圏や東北での拡販、西日本地区の基盤強化、グループ会社含めた物流機能の拡充、人材育成を挙げている。中期的には、付加価値ある商品やサービスの提供に、念頭に置き、グループ間のシナジーを最大限に発揮し、顧客の要望を確実に捕捉できる体制を構築していく。今4月期の動向や中期的なビジョンなどを、石黒宗司社長に聞いた。



シナジーを最大限発揮

あり堅調に推移していった。下期に期待したとみている。東北地方で独立させ物流に新設した。」

——今日の課題は、
「首都圏と東北での拡販、西日本地区の基盤強化、グループ会社含めた物流機能の拡充、人材育成に注力している。建設、プラント、店売」
「東京発祥として、グループ全体の機能を拡充し即納体制に響きをかけていく。人材育成はこれまで配属先ごとに実施していたが、全社共通のプログラムも組み込み、早期に一人前に育てるかを高めていく」
——事業拠点は拡充するののか。
「東京発祥として、グループ全体の機能を拡充し即納体制に響きをかけていく。人材育成はこれまで配属先ごとに実施していたが、全社共通のプログラムも組み込み、早期に一人前に育てるかを高めていく」

ており、最近では4カ所の物流センター（郡山、宇都宮、群馬、東北）の在庫能力を拡大した。今後も状況を見極めの新設や増強を実行する。鉄鋼メーカーや鉄鋼専門業社との統合が進む中で、流通としての機能をより一層発揮できれば）

——ここ数年は五光商會や新興金属など、流通のグループ会社を増やして

「2年前にMIEコーポレーションの子会社で、様々な金属加工品の輸出入を手掛けるMIEインターナショナルを譲り受け、昨年10月にはインドネシアに当社の現地法人（インクロインドネシア）を設立した。日本と同様のビジネスモデルを、現地で展開していきたい。」

に發揮し、管材業界において当社のプレゼンスを高めたい。業績は17年4月期で連結売上高700億圓を一つの目標としている。足元の重点課題は中期の課題でもある。拠点に関しては基本的に自前で拡充する方針だが、機会があればM&Aも随時検討する。

(杉浦 悠生)

アイル

システムソリューション
シプロバイダのアイフル
（岩本哲夫社長）は、鉄
鋼業向けに「業務管理の
IT活用相談会」を、15
日から大阪、名古屋、東
京で無料で開催する。鉄
鋼業界に精通した担当
が販売、在庫、加工、受
発注管理などの業務効率
アップを支援する。

相談会では、企業ごと
の業務管理における課題

東名阪でIT活用相談会

きたい企業や、中長期的に業務の見直しを検討している企業の課題解決を旨とする。

同社が開発・販売する基幹業務パッケージシステム「アラジンオフィス鐵王」は、対応窓口の一本化やコールセンターへの設置などサポート体制が充実。97.7%のリピート率を得ている。相談会の申し込みは電話0120-356-932まで。

開催日と会場は次の通り。

【東大阪会場】

10月15日 クリエイション・コア東大阪（東大
阪市荒北1-4-1）

10月16日 アイル大阪
本社（大阪市北区曽根崎
新地2-1-23）

【名古屋会場】

10月21日 アイル名古屋支店（名古屋市中区錦3-5-31）

【東京会場】

10月23日 アイル東京本社（港区芝公園2-6-3）

開催時間は大阪の2会場が10時～12時、14時～16時の2回。名古屋、東京会場は10時30分～12時、13時30分～15時、15時30分～17時の3回。

増強工事を受注

天然
JFEエンジ
設計から試運



南長岡ガマ田・越路原プラント

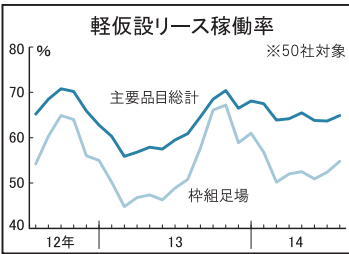
配管用鋼製突き合わせ継手
ベンカン15%超上げ

継手×1力 国内最大手のベンカン（本社：群馬県太田市、岡本昭三社長は、配管用鋼製突き合わせ溶接式継手の販売元価格を11月1日出荷分から引き上げる。没落価格の是正や急激な円安下の要因によるコスト昇に伴うもので、値上げ幅は現行価格の15%以上としている。店売りと引き合いの両取りで実施する。販値引き上げは2013年5月以来、対象となる製品は、配管用鋼製突き合わせ溶接継手全品種（P、PT3、PG、40）。最近の大幅な円安を受けた輸入価格や原材料価格の上昇に加え、電力や原油、運賃といった諸材料が値上がりしている状況下、コスト上昇分を販値価格に反映すること

で、安定供給体制の持を図る。また、今回値上げは没落価格の正も狙っている。配管用ステンレス突き合わせ溶接式継手についても、円安間接が仕入れ価格に大きく影響しているため、月21日から15%以上値上げを実施しているが、年内に再度値上げすることも検討して

8月稼働率 65%に上昇

8月の軽仮設リ
材稼働率（50社）は
タルで前月比1



<p>2 2 増の 64.9%と 3 月 ぶ り に 上 昇 し た。</p> <p>前 年 同 月 比 で も 4 増 と、10 月 月 連 続 で 前 年 実 績 を 上 回 っ た。 賃 貸 上 高 は、前 月 比 14.2 増。</p>	<p>売 り 上 げ 増 も 見 込 ま れ っ て い る。す で に 各 社 が 抱 え て い る 仕 事 量 は 非 常 に 多 く、11 月 の 11 月 に け っ て 機 材 が 足 り な く な る 等、需 給 づ っ 迫 2 増。</p>
--	---

誠
セミナーに100人参加

三 斎藤・日大名誉教授が講演



二輪社長

高藤博士が教授は、今回が５回目と建
築界でさまざまな功
績しており、今日
の演壇はごも充実し
た内容なので「一」
と答へた。

演会では高藤氏が
新しい建築のみかた
造りから空間・構
造物語と題し
講演を進めた。世
間見聞や著名な建
築物を取り上げ、
概況や構造を解説
したほか、建築技
術の歴史などをお
話のやりやすさ説明

千葉出張所を開設
三誠はこのほど、千
葉市中中央区に千葉出張
所を開設した。かねて
営業拠点の拡充を進め
ており、よみ地域に密
着した営業活動を展開
していく。

【千葉出張所】
▽所在地〓千葉市中
央区千葉港７－１ 塚
本千葉第五ビルティン
グ３階
▽電話〓０４３－３
０２－７０８０

技とテクノの融合展 竹内ハガネが出展

「江戸・TOKYO」とテクノの融合展2014(主催：東京信用保証協会)に出展し、



ブースに立つ竹内社長

レーザー溶接

倉敷レーザー株式会社
http://www.k-lasergroup.com/
本社：086-552-5855 九州事業部：092-933-6650
関西営業所：078-920-3520 東北事業所：024-594-2366

同展示会は伝統「珪から環境・エネルギー、IT・情報通信、金属機械、食品製造・飲食関連まで全12業種、都内に拠点を持つあらゆる中小企業が一堂に会し、年に一度開催しており、展示即売会も開かれた。

鉄スクラップ 500円引き下げ

東北電炉3社

【仙台】JFE条鋼 仙台製造所、伊藤製鉄

新潟・富山も 500円引下げ

【新潟】三星金属工業 北越スチールは、3日から鉄スクラップ購入価格を1,500円引き下げた。

【富山】大谷製鉄は 3日から、鉄スクラップ購入価格をトン500円引き下げた。太平洋製鋼（富山製造所）日本高周波鋼業（富山製造所）は、切断スクラップと新断スクラップを500円下げた。コナン

中部3社500円下げ

【名古屋】中部鋼鉄は4日から、鉄スクラップの建値を全品一律500円値下げし、3日から、トピー工業（豊橋製造所）がライオン粉を除く全品種の建値を500円引き下げた。改定後の日2建値は中部鋼鉄2万8000円、トピー工業豊橋製造所3万1000円。

人事異動

日新製鋼
(10月11日付)
▽海外統括部担当部長
(堺製造所設備部担当部長)
岡野正樹▽堺製造所設備部
設備技術チーフ主任部員
(海外統括部中国銅めっき
鋼板事業推進チーフ主任部
員(堺製造所駐在)中溝浩
行

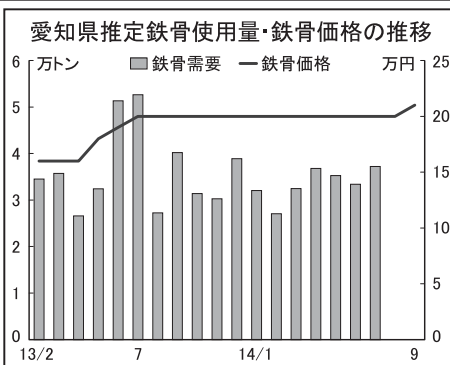
ファブ・建設 鉄骨市況

中部鉄骨市況強含み

中小案件 工場稼働率が上昇

中部地区の鉄骨市況は、中小案件の需要増加もありRグレード以下、大型案件が動いている。関東案件の受注も加え、HグレードやMグレードの一部では工場稼働率が高原状態に推移している。また、当初は8、9月にFグレードの製作を受ける予定だった中小案件の多くに、基礎工事の遅れに起因する工期のずれ込みが生じている状況だ。

中部地区の鉄骨市況は、名古屋駅前の高層ビル3棟の建設が進んでいるほか、物流倉庫などにも大型案件が動いている。関東案件の受注も加え、HグレードやMグレードの一部では工場稼働率が高原状態に推移している。また、当初は8、9月にFグレードの製作を受ける予定だった中小案件の多くに、基礎工事の遅れに起因する工期のずれ込みが生じている状況だ。



「工場の稼働率は、今年3月まで上伸基調で推移していたが、その後は来春ごろまでの受注を確保しており、中小ファブでも年末から年明けごろまでの受注にめどをつけていることから、市況は当面、強含み基調展開が続く見通しだ。」

例) 帝京大学八王子キャンパス、東京駅改修工事

▽資格者Ⅱ一級建築士2人、WE1級1人、同2級5人など。



明かり窓からの光が作業効率を高める

「時代は最先端、最新の技術を求め、最新の設備を導入する方針だ。」

例) 帝京大学八王子キャンパス、東京駅改修工事

▽資格者Ⅱ一級建築士2人、WE1級1人、同2級5人など。

量求めない鉄骨製作 技術・財務両面で強み

鉄骨工場ファイル

「鉄骨製作は、技術・財務両面で強みがある。工場にも1年前の製品が残っていた。しかし、ヤードの能力に余裕があるため、工場稼働率は支障は出ていない。」

「鉄骨製作は、技術・財務両面で強みがある。工場にも1年前の製品が残っていた。しかし、ヤードの能力に余裕があるため、工場稼働率は支障は出ていない。」

「鉄骨製作は、技術・財務両面で強みがある。工場にも1年前の製品が残っていた。しかし、ヤードの能力に余裕があるため、工場稼働率は支障は出ていない。」

「鉄骨製作は、技術・財務両面で強みがある。工場にも1年前の製品が残っていた。しかし、ヤードの能力に余裕があるため、工場稼働率は支障は出ていない。」

ファブリケーター 組合トップに聞く

首都圏の需要が盛り上がりを見せるなか、東京鉄構工業協同組合(東構協)はどのような活動を進めているか。足もとの状況のほか、将来に向けて次世代に向けた取り組みを飯田歳樹理事長(飯田製作所社長)に聞いた。

70%操業で経営成立を



東京鉄構工業協同組合理事長 飯田 歳樹氏

「組合の活動について、大変勉強になった。理事会や若手の勉強会を、技術委員会、全国Mグレード部会連絡協議会にセラミックタイルのノウハウを伝えたり、最新の溶接技術について活動を行っている。東構協「代替エンドタブ自主技能検定」を実施している。勉強会は次世代を担う若手が『東構協』を組織し、出張や工場見学をしている。今年「リーマン・ショック以後、4国造船所を見学」

鉄鋼・非鉄関連指標 (産業新聞 Web 読者専用ページに詳細データを掲載)

粗鋼生産		普通鋼輸入		普通鋼輸出		普通鋼在庫		普通鋼鋼材用途別受注		特殊鋼鋼材生産		関東鉄鋼協同組合の鉄スクラップ輸出落ち価格		東京製鉄スクラップ買値(円/トン、年度は最高値/最安値)				市中相場(東京・平均)											
年月	1000トン	1000トン	1000トン	1000トン	合計	内需計	輸出	1000トン	1000トン	1000トン	1000トン	H2平均(円/トン)	成約量(トン)	田原工場	海上	陸上	岡山工場	宇都宮工場	円/トン	円/トン									
2010年度	110,793	3,838	29,157	5,167	71,262	44,259	27,003	19,756	32,776	229,000	41000/28500	41000/28500	42000/29000	42000/29000	42000/27500	41000/27000	42000/27500	40500/28500	27,766	31,866									
2011年度	106,462	4,637	26,545	5,509	68,414	43,730	24,684	19,182	32,715	213,500	42000/27000	42000/27000	42000/27500	41000/27000	25,993	30,093	22,893	27,793	30,093										
2012年度	107,304	4,276	28,435	5,410	70,841	43,648	27,193	18,275	28,790	241,500	33500/21500	33500/21500	35500/22500	35000/22500	18,793	22,893	23,693	27,793	22,893										
2013年度	111,503	4,595	27,597	5,665	71,873	46,106	25,767	19,103	33,252	239,000	39000/30500	39000/30500	39000/31000	39000/29000	23,693	27,793	23,693	27,793	27,793										
※年度は合計																													
2013年9月	9,289	316	2,271	5,530	5,959	3,829	2,130	1,633	32,935	20,000	04日	34,500	34,500	34,500	35,000	23,947	28,047	28,047	28,047										
2013年10月	9,527	393	2,171	5,608	6,235	4,034	2,201	1,610	32,770	20,000	08日	34,000	34,000	35,000	35,500	24,409	28,509	28,509	28,509										
2013年11月	9,273	449	2,149	5,494	6,087	4,054	2,033	1,608	36,668	18,000	02日	35,500	35,500	36,000	37,500	26,775	30,875	30,875	30,875										
2013年12月	9,339	408	2,288	5,647	6,444	4,201	2,243	1,557	37,125	20,000	03日	38,500	38,500	39,000	39,000	27,472	31,572	31,572	31,572										
2014年1月	9,397	487	2,150	5,764	5,850	3,891	1,959	1,599	35,345	20,000	07日	38,000	38,000	38,000	38,000	25,737	29,837	29,837	29,837										
2014年2月	8,449	411	2,008	5,733	5,710	3,730	1,980	1,528	32,995	20,000	05日	36,500	36,500	36,500	36,500	24,395	28,495	28,495	28,495										
2014年3月	9,721	473	2,408	5,680	5,853	3,797	2,056	1,734	30,900	20,000	04日	34,000	34,000	34,000	33,000	19,000	23,100	23,100	23,100										
2014年4月	8,946	420	2,037	5,666	6,065	3,869	2,195	1,621	32,433	20,000	01日	32,000	32,000	32,000	30,000	20,929	25,029	25,029	25,029										
2014年5月	9,590	427	2,228	5,787	5,883	3,772	2,111	1,662	32,040	25,000	03日	33,000	33,000	32,500	32,000	21,500	25,600	25,600	25,600										
2014年6月	9,135	394	2,309	5,826	5,698	3,773	1,925	1,646	33,150	20,000	12日	33,000	33,000	32,500	32,500	21,810	25,910	25,910	25,910										
2014年7月	9,292	433	2,173	5,583	6,244	3,839	2,405	1,709	32,985	20,000	08日	34,000	34,000	33,500	33,500	21,886	25,986	25,986	25,986										
2014年8月	9,439	349	2,234	5916	—	—	—	—	33,625	20,000	01日	33,500	33,500	32,500	32,000	21,000	25,100	25,100	25,100										
2014年9月	—	—	—	—	—	—	—	—	33,825	20,000	11日	33,500	33,500	33,000	33,000	22,250	26,350	26,350	26,350										
日本鉄鋼連盟																													
問題ヤード持ち込み(現金、外税) 産業新聞社																													
新設住宅着工数		建築着工面積		非居住用床面積		鋼構造計		鉄骨推定所要量		公共工事請負金額		公共機関からの受注工事		新車販売台数(輸入車含む)		軽自動車販売台数		自動車生産全車種合計		二輪車生産全排気量合計		新造船起工量		新造船竣工量		機械受注(学調済)		鉱工業生産指数	
年月	戸	1000㎡	1000㎡	1000㎡	トン	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	1000G/T	
2010年度	819,020	122,283	44,489	68,889	4,184,300	11,282,689	—	—	2,972,348	1,628,788	8,993,839	633,925	17,921	18,931	8,448,032	10,291,437	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4
2011年度	841,246	127,292	47,522	73,742	4,309,950	11,224,912	—	—	3,064,336	1,688,937	9,267,047	679,149	16,299	19,045	8,974,164	10,276,713	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7
2012年度	893,002	135,454	52,031	79,141	4,759,500	12,381,974	—	—	3,237,690	1,972,601	9,550,883	556,181	13,259	16,509	8,702,605	9,846,291	95.8	95.8	95.8	95.8	95.8	95.8	95.8	95.8	95.8	95.8	95.8	95.8	95.8
2013年度	987,254	148,456	56,258	85,484	5,407,550	14,571,116	—	—	3,430,328	2,261,839	9,912,341	583,199	—	—	9,703,004	10,529,393	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9
2013年9月	88,539	13,474	5,162	7,804	472,400	1,523,526	1,891,608	324,315	198,443	873,744	51,344	595	1,314	807,479	1,021,182	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6
2013年10月	90,226	13,196	4,818	7,153	455,700	1,420,525	1,412,966	264,587	157,082	871,570	53,096	1,108	998	814,391	884,831	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2
2013年11月	91,475	13,065	4,579	6,908	453,300	941,587	1,104,900	276,399	180,970	846,270	52,718	1,157	1,084	867,389	835,080	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5
2013年12月	89,578	12,637	4,491	6,920	446,250	885,983	1,237,749	254,464	168,746	786,720	57,972	1,105	779	762,386	861,464	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2014年01月	77,843	12,050	4,657	7,620	484,300	777,601	791,752	292,446	203,659	860,854	57,176	1,042	1,336	824,353	893,348	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9	103.9
2014年02月	69,689	10,476	4,169	6,336	380,800	695,867	1,091,249	336,176	228,992	863,452	56,423	952	1,283	786,281	913,580	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5	101.5
2014年03月	69,411	10,691	4,399	6,514	405,150	1,456,787	2,294,493	481,039	302,350	939,761	57,388	859	1,649	936,717	942,943	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2
2014年04月	75,286	11,750	4,836	7,122	427,350	1,758,298	1,356,345	188,864	156,361	770,484	40,713	838	815	851,261	1,614,815	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3	99.3
2014年05月	67,791	10,163	4,077	5,941	391,800	1,312,593	1,020,344	206,906	156,463	774,039	40,844	1,254	792	685,289	873,696	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2014年06月	75,757	11,884	5,065	7,085	466,300	1,585,450	1,618,205	265,171	187,384	857,317	44,518	980	1,169	745,847	1,422,637	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6	96.6
2014年07月	72,880	11,259	4,732	6,673	440,650	1,627,281	1,577,380	285,886	174,377	894,742	49,832	993	1,074	771,687	816,903	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0
2014年08月	73,771	11,308	4,521	6,735	416,100	1,127,570	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2014年09月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
*1件500万円以上																													
国土交通省		伸銅品生産		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷		伸銅品出荷	
年月	銅	黄銅	青銅	その他	合 計	内需小計	輸出	出荷合計	銅電線	アルミ電線	光製品	生産	生産	在庫	生産	生産	在庫	生産	生産	在庫	生産	生産	在庫	生産	生産	在庫	生産	生産	在庫
2010年度	445,671	357,577	48,339	12,459	864,046	689,152	169,287	858,439	682,763	27,050	33,584	142,141	121,793	148,988	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857
2011年度	412,934	340,707	41,306	11,077	806,024	674,801	132,415	807,216	685,449	23,456	38,487	1,990,057	111,795	1,998,377	5,428	809,234	5,428	809,234	5,428	809,234	5,428	809,234	5,428	809,234	5,428	809,234	5,428	809,234	5,428
2012年度	384,136	325,473	38,051	11,391	759,051	633,596	123,941	757,537	687,165	20,773	42,248	1,951,591	94,848	1,953,370	5,409	759,807	5,409	759,807	5,409	759,807	5,409	759,807	5,409	759,807	5,409	759,807	5,409	759,807	5,409
2013年度	445,671	338,486	41,149	12,133	794,735	—	—	—	—	—	—	1,987,895	105,730	1,987,932	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2013年8月	29,351	24,932	3,278	968	58,529	48,689	11,584	60,273	54,696	1,977	2,972	142,141	8,027	148,988	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857	60,098	5,857
2013年9月	34,002	27,945	3,660	1,103	66,710	53,499	11,032	64,531	59,969	2,642	3,126	167,602	8,891	164,532	5,812	66,897	5,812	66,897	5,812	66,897	5,812	66,897	5,812	66,897	5,812	66,897	5,812	66,897	5,812
2013年10月	34,831	30,007	3,657	1,152	69,647	58,426	11,243	69,669	66,362	2,397	3,150	177,081	9,906	178,466	6,093	74,914	6,093	74,914	6,093	74,914	6,093	74,914	6,0						

スペシャリストに聞く

日本は世界第3位の造船国であり、毎年多くの船が製造されているが、役目を終えた船の多くは国外の劣悪な環境の下で解体されている。国際海事機関（IMO）が取り組んでいるシッピングリサイクル条約では、自国の廃船を解体目的で売買することを禁止する条文が盛り込まれており、日本でもシッピングリサイクルの取組が急がれている。北海道室蘭市では早くシッピングリサイクルの事業化に取組む、解体における多くのノウハウを積み重ねてきた。これまでの取組と今後の見通しを、NPO法人シッピングリサイクル室蘭の清水一道理事長（室蘭工業大学教授）に聞いた。

「シッピングリサイクル事業を室蘭市で始めたきっかけは何か。」
「2008年にバンクーバーの映像を見て、非常にショックを受けた。そのほとんどの船が日本の保有船をバイヤーが購入したもので、バンクーバーやインドでは非常に劣悪な環境で解体が行われている。何とかなければと思った時に、国土交通省から、シッピングリサイクル国際条約に向けて日本が中心となって動いており、もうすぐ発効すると聞かされた。日本は海軍国であり造船が盛んなため、日本国籍の船こそ少ないが、多くの船を保有している。その国がシッピングリサイクルの実績を持たないのはどういうことかとIMOや他の先進国から言われており、日本でもシッピングリサイクルの実験をする必要があった。その実験を室蘭でやってみようという話で、30年前の鉄はリンや硫黄などの不純物が非常に少ないため、良質なスクラップになる。」

「同時に二酸化炭素の問題があり、製鉄業は二酸化炭素を多く排出する。シッピングリサイクルによってこの問題も解決できると考え、船の解体に取り掛かった。」

専用港で解体・供給体制

が、その過程で多くの課題が出た。

「シッピングリサイクル事業のこれまでの実績と現在の活動について。」

「10年に自動車運搬船の解体を行った。自動車運搬船の解体で出た大きな部品として、解体が終わるまで6か月かかったことが挙げられる。コストが高い日本では、コストを削減するために、2カ月で完了させる必要がある。ロボットの活用や、ガスを使わずにラバンティンジャーで切断するなどの対策を取りながら、世界の情勢に合わせて、次の計画を進めてきた。そして、13年9月に被災船の第18共徳丸を解体した時は1カ月弱で解体できた。あとは法律さえ整備されれば、室蘭の地で新産業として取り組める。現在は、日本が国際条約に基づいてシッピングリサイクルをしなければならぬ状況になった時に、対応できるように準備を進めている。」

「引火の危険がある場所ではウオータージェットを用いたのか。」

「ウオータージェットは安全だが、切断するスピードが遅いというデメリットがある。船底にある油は、きれいに洗浄してから切断すれば問題ないことが解体して分かった。」

「第18共徳丸の解体では、シッピングリサイクルを通して復興事業に貢献できた。」

「共徳丸は東日本大震災の際、気仙沼市の港から約800m離れたところに打ち上げられた。震災直後とこの話もあったが、船主と周辺住民の意向もあって解体することになった。解体の際にはラバンティンジャーを用いて切断したため、約3週間が終了し、予定通り約3週間が終了し、1日に作業をした人員は56人だった。自動車運搬船の時と比較すると人件費を抑えることに成功している。」

「加えて、再利用が可能なたんばン、スクリーン、シャフトなどは売却することになった。採算が取れた。」

「日本では作業を行う場合、インドやバングラデシュなどと比較すると人件費が相当高くなる。経費削減のための対策は。」

「基本的には、期の短縮だ。共徳丸解体の際には、シャフトで上から写真を撮り、どのような状況かを把握して作業を遂行した。解体作業は陸上で行えば、どのような状況かを把握して作業を遂行した。解体作業は陸上で行えば、どのような状況かを把握して作業を遂行した。」

「大事なのはシッピングリサイクル事業の利益が出る体制を構築することだ。現在、日本は多くの国内船を諸外国に売却しているが、ヨーロッパでは船の売却先を決められたヤードに限定している。日本でもシッピングリサイクル条約に基づいたヤードが整備されれば、諸外国から船が来ることも予想される。日本に50個くらいのヤードができれば事業として成立するのではと考えている。また、自動車には自動車リサイクル法があり、購入した時とリサイクル料を納めるシステムが整っているが、船にはない。船のリサイクルに関する法律を運ぶために、産官学が一体となって活動している。」

「室蘭市は古くから製鉄業が主力産業の都市だ。室蘭市の活性化を含めた今後のシッピングリサイクルの展望は。」

「室蘭市では現在、環境都市を目指した取り組みを進めている。室蘭の港は震災に強く、大型船も入港できる。鉄の製造に加え、役目を終えた船が生まれ変わる新しい船や自動車になることが、環境都市としての室蘭市の象徴になる。シッピングリサイクルに関する国際シンポジウムが室蘭で開催された時は約500人が参加し、見学会を含めると世界中から約1000人が見学に来た。多くの人が興味を持っており、観光と変わらぬ可能性もある。室蘭でいよいよ事業として成立すれば、室蘭のみならず北海道経済も潤うと考えている。室蘭は元気がないところというけれど、室蘭工業大学では地域に根ざした学業を目指した取り組みをしている。鉄のとりよたにくと熟練なる人材を数多く輩出する都市にしたい。」

「大きな課題は港をどのように用意するか。いつ廃船になった船が主に入ってくるかわからないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

「（相内 拓馬）」

ヤード・法律の整備必要

▼シッピングリサイクルの事業化

シッピングリサイクル 室蘭理事長 清水一道氏



「私たちは鉄の研究をしており、船に使われている鉄を調べてみると、日本で製造された船には良質な鉄板が用いられている。30年前の鉄はリンや硫黄などの不純物が非常に少ないため、良質なスクラップになる。」

年初末 高 値										年初末 安 値										年初末 始 値										年初末 高 値										年初末 安 値										年初末 終 値										年初末 前日比																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部										東証1部																			

東京 鉄鋼 商況 大阪

様子見ムード

異形棒鋼はベースサイズの直送でトン6万5000円と横ばい。小棒メーカー各社の価格引き上げを表明するなかで、極端な安値は切り上げが起る。ただ、引き合いが落ち込む中で、上値の引き上げに計画の工程がずれているため、実需が後ろ倒

頭重い展開続く

構造用鋼は横ばい。機械構造用炭素鋼(S C、丸鋼)はトン10万9000円と、クロムモリブデン鋼(S C M、丸鋼)は同13万4000円と。2日発表になった10月12月の特殊鋼需見通しでは、内

中板

中板は荷動きが盛り上がり、流通在庫も調整が遅れている。扱いは弱気な販売が続いており、市況は6万2000円と、東京製鉄は熱延コイルについて抑制気味。だが、国内

弱含みもちあい

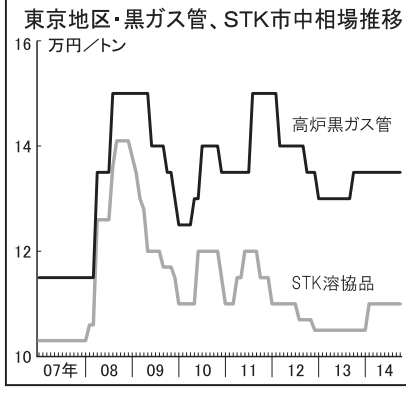
丸釘は弱含み横ばい。率換算は84万5000円と、中鋼は100(4)トン当たり13万7000円中

市況展望

東京地区の一般構造用鋼管市況(溶接メーカー品、STK)は様子見状態

現行価格帯を維持

東京・STK 化はみられていない。地区内の流通はメーカーの値上げを受け、昨夏から段階的に値上げを実施。在庫の単価が徐々に上がった状況下、至近では本年1月末から19月期の需要は当初の想定を下回ったが、販売



鉄鋼関連指標

	10月3日	前週	前月	前年
〈市況〉				
鉄スクラップ (H2間屋買値)	22.5	23.5	21	24
小棒 (異形19 ⁸)	65	65	65	60
H形鋼 (200×100)	81	81	81	76
厚板 (16-25 ⁸)	80	80	80	74
冷延薄板 (1.0 ⁸)	77	77	77	71
表面処理鋼板 (電気めっき冷延下地、1.0 ⁸)	96	96	96	91
黒ガス管 (50A)	135	135	135	135
ステンレス冷延鋼板 (SUS304、2.0 ⁸)	315	315	315	285
構造用鋼 (SC材、丸鋼)	109	109	109	109

全国市中鋼材品種別販売数量 (単位: トン)			
品種名	8月	前月比 (%)	前年比 (%)
形鋼			
H形鋼	217,791	98.9	97.6
軽量形鋼	31,232	89.2	100.4
その他	97,909	92.5	101.5
棒鋼			
小計	346,932	96.1	98.9
小丸	9,505	95.1	105.2
異形棒鋼	339,939	94.7	97.2
その他	56,865	88.1	99.5
小計	406,309	93.7	97.7
厚中板	325,155	90.7	99.2
熱延薄板	87,749	89.7	101.8
熱延コイル (含帯鋼)	149,336	89.1	98.4
小計	369,986	89.2	99.7
冷延鋼板	58,902	86.6	101.4
冷延コイル (含みきぎ帯鋼)	153,288	85.8	97.8
亜鉛めっき鋼板	127,035	94.0	102.9
その他	267,870	88.0	102.7
小計	394,905	88.8	102.8
その他金属めっき鋼板	42,496	80.7	91.1
鋼管			
ガス管	14,839	95.4	98.8
その他	105,883	94.3	97.3
小計	120,722	94.4	97.5
その他	198,409	96.1	102.3
合計	2,504,853	91.4	99.6
小丸・異形棒鋼計	349,444	94.7	97.4
厚中板・コイル (3 ⁸ 以上) 計	474,491	90.2	99.0
熱延薄板・コイル (3 ⁸ 未満) 計	308,399	89.3	100.9
熱延薄板・コイル計	457,735	89.3	100.1
冷延鋼板・冷延コイル計	212,190	86.0	98.7

出所: 日本鉄鋼連盟

鉄スクラップ相場

2014年10月3日調べ、●は上げ▼は下げ (いずれも本体価格のみ) 問屋ヤード持ち込み価格 (現金、1ト、円) ※は引き取り条件、地域により再生加工料を取るケース (逆有償)。一印は商いなし。

	東京	大阪	名古屋	広島	北九州	東北	札幌
可鍛・配合材	▼36,800	36,900	36,400	▼31,500	—	▼32,800	—
キューボラ用	▼33,800	33,900	33,400	▼28,500	▼29,800	▼29,800	—
H S	▼26,000	25,500	24,000	▼23,500	▼26,500	▼22,000	▼16,500
H 1	▼24,300	24,000	23,000	▼22,500	▼24,500	▼20,300	▼16,000
H 2	▼22,500	23,000	20,800	▼22,000	▼23,900	▼18,500	▼14,500
H 3	▼21,500	21,500	19,800	▼21,000	▼22,900	▼17,500	▼13,500
ギロチン材 A	▼21,000	22,000	20,000	▼21,000	▼22,000	▼17,000	▼13,500
〃 B	▼20,500	20,500	19,500	▼20,000	▼21,500	▼16,500	—
〃 C	▼20,000	19,000	19,000	▼17,000	▼20,000	▼16,000	—
新断バラ	▼26,600	24,000	25,300	▼24,500	▼25,700	▼21,600	▼15,500
鋼ダライ粉 A	▼20,200	23,000	24,200	▼24,000	▼25,000	▼20,600	▼13,000
鋼ダライ粉 B	▼20,700	15,700	14,000	▼19,500	▼22,900	▼15,400	▼13,000
〃 B	▼20,200	15,500	13,400	▼19,000	▼22,800	▼14,900	▼11,000
故銃 (上大割)	▼26,300	23,500	22,400	▼22,500	▼25,500	▼22,300	▼14,500
〃 (並大割)	▼24,800	22,500	22,000	▼21,500	▼24,000	▼20,800	▼13,500
自動車プレス	▼19,500	19,500	—	▼14,500	▼17,900	▼14,500	▼11,000
自動車ガラ	▼19,000	18,500	18,300	▼14,000	▼17,700	▼14,000	▼11,000
モーターブロック	▼24,000	23,500	—	▼22,000	▼22,300	▼20,000	▼15,000
スチール缶 (飲料缶)	▼19,000	18,000	15,000	▼17,500	▼21,200	▼15,000	▼11,000

ステンレス・スクラップ							
18Cr8Ni新断	90,000	90,000	91,000	90,000	90,000	90,000	98,000
〃 ダライ粉	65,000	60,000	66,000	60,000	60,000	70,000	78,000
18Cr	26,000	30,000	▼30,000	30,000	30,000	27,500	25,000
13Cr	24,000	28,000	▼28,000	28,000	28,000	26,000	23,000

問屋売り需要家持ち込み価格 (現金、1ト、円)							
伸鉄材 (上)	▼26,000	25,000	—	—	—	—	—
〃 (並)	▼22,500	23,500	—	—	—	—	—

規格	厚さ	幅または高さ×長さ	単重 (kg)
H S	6mm以上	500mm以下×700mm以下	600以下電特
H 1	6mm以上	500mm以下×1,200mm以下	1,000以下特A
H 2	3mm以上6mm以下	500mm以下×1,200mm以下	1,000以下特級
H 3	1mm以上3mm以下	500mm以下×1,200mm以下	1,000以下1級

日本鉄スクラップ総合価格 (メーカー炉前平均)		10月3日調べ	
H 2	32,800円 (▼200)	298.81 ⁸ (▼1.00)	
新断バラ	35,300円 (▼200)	321.58 ⁸ (▼0.94)	

米国鉄スクラップ総合価格		362.50 ⁸ (39,791円)	
※No.1ヘビー (トン当たりドル)			
東部地区	ピッツバーグ	フィラデルフィア	シカゴ
	369.50	348.50	369.50
西部地区	ロサンゼルス	シアトル	サンフランシスコ
	—	—	—
TTS1 ⁸ =109.77円で換算			

買値引下げ一段安

鉄スクラップは一段安。ヤード持ち込み価格が2がトン22500円と、関東地区鉄スクラップメーカーの鉄スクラップ炉前購入価格が22500円と、地域的に炉前価格を引き下げている。関東 (ヤード筋) の声も。

弱含み横ばい

鉄スクラップは弱含み横ばい。ヤード持ち込み価格 (日2) はトン22500円と、一部高値を3万3500円前後に引き下げている。東京製鉄が3日入

東京 鉄スクラップ商況 大阪

札幌

一般形鋼

一般形鋼は等辺山形鋼の6×50が8万7000円と横ばい。流通業者が当初期待したほどではない。現在は土木向けや中小型のソーラー向けが需要の中心。降雪期を迎えるまで横ばいのまま推移するのではとの意見が多い。

福岡

平鋼

平鋼は横ばい。相場はベースサイズ8万9000円と。10月入りの後造船向けが依然として盛りの荷動きは鈍い。一方、建設は鈍い。材料鉄スクラップ価格の

名古屋

異形棒

異形棒鋼は横ばい。市実勢はベース(直送)6万7000円(トン当たり)と。足元の需要は、鉄骨基礎向けなどの小口販売が堅調。マンションな動きも見られる(二)と

広島

鉄スクラップ

鉄スクラップは前週に続き500円方統落した。ヤード持ち込み価格はトン当たり2万2000円(日2)。東京製鉄は3日から岡山工場での購入価格が岡山工場に比べ1500円高となっているため、九州向け出荷

6.7万円変わらず

異形棒鋼は横ばい。市実勢はベース(直送)6万7000円(トン当たり)と。足元の需要は、鉄骨基礎向けなどの小口販売が堅調。マンションな動きも見られる(二)と

東鉄安受け500円統落

鉄スクラップは前週に続き500円方統落した。ヤード持ち込み価格はトン当たり2万2000円(日2)。東京製鉄は3日から岡山工場での購入価格が岡山工場に比べ1500円高となっているため、九州向け出荷

鉄鋼市中相場

2014年10月3日 調べ、問屋置き場仲値ベース（◎印は上げ▼は下げ、単位：円／トン、Nはノミナル）＊いずれも本体価格のみ

棒 鋼								形 鋼								薄 板							
東 京	大 阪	名古屋	広 島	福 岡	仙 台	札 幌		東 京	大 阪	名古屋	広 島	福 岡	仙 台	札 幌		25 (5×10)	80000	79000	85000	85000	86000	91000	94000
◇異 形 棒 鋼								◇H 形 鋼								◇切板母材							
S D 295(在庫)								(広幅)								国内品(耳付)							
10	77000	78000	81000	80000	75000	77000	85000	6/8×100×100								78000							
13	75000	76000	79000	78000	72000	75000	83000	8/12×200×200								79000							
16—25	73000	74000	77000	76000	70000	72000	81000	12/19×350×350								75000							
S D 295(直送)								(中幅)								輸入品(POSCO級)							
10	69000	68000	71000	72000	73000	71000	72000	6/9×148×100								73000							
13	67000	66000	69000	70000	70000	69000	70000	9/14×340×250								71000							
16—25	65000	64000	67000	68000	68000	67000	68000	10/16×390×300								70000							
32	66000	65000	68000	69000	69000	68000	70000	12/20×588×300								70000							
S D 345(直送)								(細幅)								コイルカット品)							
16—25	67000	67000	70000	71000	71000	69000	70000	5/7×100×50								76000							
32	68000	68000	71000	72000	72000	70000	72000	6/8×125×60								72000							
◇丸鋼(S R 235、プレーン)								◇等辺山形鋼								◇酸 洗 鋼 板 (3×6)(4×8)							
9	99000	107000	100000	106000	—	109000	103000	3×25								1.6 (4×8)							
13	91000	93000	92000	94000	92000	96000	93000	3×30								77000							
16—25	89000	91000	90000	92000	90000	94000	91000	3×40								73000							
◇構造用棒鋼								◇不等辺山形鋼								◇冷 延 鋼 板 (3×6)(4×8)							
13	117000	102000	117000	117000	124000	122000	118000	7×75×100,10×75×125								0.6							
16—25	111000	100000	115000	115000	122000	116000	116000	12×90×150								79000							
28	113000	101000	117000	116000	124000	118000	118000	◇溝 形 鋼								77000							
◇平 鋼								5×50×100								◇表面処理鋼板 (3×6)(4×8)							
6×32	97000	86000	88000	89000	91000	98000	98000	6.5×75×150								電気(熱延)1.6							
6×50、9×100	95000	84000	86000	86000	89000	96000	98000	8×90×200								2.3							
16×50	98000	87000	88000	89000	92000	99000	101000	9×90×250								電気(冷延)0.8							
9×200	97000	91000	92000	93000	95000	98000	103000	9×90×300								1.0							
◇角 鋼								13×100×380								溶解(冷延)1.0							
16	122000	112000	116000	113000	118000	125000	130000	◇I 形 鋼								溶解(熱延)1.6							
25	121000	110000	114000	111000	118000	123000	132000	5.5×75×125								◇縞 鋼 板 (床用鋼板)							
50	122000	113000	117000	116000	121000	125000	134000	7×100×200								3.2 (3×6)							
パイプ								◇大径角形鋼管 (切断、開先加工込み)								3.2 (4×8)							
◇黒 ガ ス 管 (高炉品、ねじ無し、キ口)								BCR								4.5 (4×8)							
15A (1/2ㇺ)	145	150	150	160	150	150	150	9×200×200								6 (4×8)							
50A (2ㇺ)	135	140	140	150	140	140	140	12×350×350								82000							
150A (6ㇺ)	140	145	145	155	145	145	145	16×400×400								79000							
◇黒 ガ ス 管(非高炉品、キ口)								STKR								88000							
15A (1/2ㇺ)	115	135	130	140	135	135	150	9×200×200								85000							
50A (2ㇺ)	110	125	125	130	125	130	140	12×350×350								87000							
150A (6ㇺ)	115	130	130	135	130	135	145	16×400×400								90000							
◇白 ガ ス 管 (高炉品、ねじ付き、ピース建て、キ口)								◇角 形 鋼 管								◇縞 鋼 板 (床用鋼板)							
15A (1/2ㇺ)	1728	1420	1440	1547	1420	1728	1500	2.3×100×100 (黒 皮)								3.2 (4×8)							
50A (2ㇺ)	6174	5080	5144	5523	5080	6174	5000	2.3×100×100 (カラー)								4.5 (4×8)							
(ねじなし)(150Aは耐溝食電線管)								◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								6 (4×8)							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	21.7×1.9 ^ㇺ								82000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	48.6×2.3 ^ㇺ								79000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								216.3×5.8 ^ㇺ								88000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								85000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								91000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641	27524	25360	30771	26000	2.3×100×100 (黒 皮)								90000							
◇一般構造用鋼管 (STK 400、キ口)								2.3×100×100 (カラー)								90000							
100A (4ㇺ)	12910	10630	10760	11547	10640	12910	10880	◇角 形 鋼 管								90000							
150A (6ㇺ)	30771	25330	25641																				

海外非鉄News



最大のアルミリチウム合金工場が、米インディアナ州ラファイエットで営業を開始した。写真に発表された。航空産業向けに、軽量・高強度でチタンより安価なアルミリチウム合金を供給する生産能力は年2万トン(4400万ポンド)。

アルコはアルミリチウム合金の需要拡大に合わせて、ピッツバーグ郊外の技術センターフロアビーム、シートトラックにする。

アルミリチウム合金です。2017年にかけて売上高1億が相当の受注を獲得済

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

米アルコア アルミリチウム合金工場稼働 航空産業向け年産2万トン

最大のアルミリチウム合金工場が、米インディアナ州ラファイエットで営業を開始した。写真に発表された。航空産業向けに、軽量・高強度でチタンより安価なアルミリチウム合金を供給する生産能力は年2万トン(4400万ポンド)。

アルコはアルミリチウム合金の需要拡大に合わせて、ピッツバーグ郊外の技術センターフロアビーム、シートトラックにする。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

アルミリチウム合金は、販売量が年間510%の増加を続けている。価格も15〜20%のペースで値上がりしている。

国際相場動向

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

10月3日入電(現地2日)

アルミ、3カ月ぶり安値圏 非鉄、全般的に軟調地合い

銅＝直物は48.00ドル安の6676.50ドル、3カ月物は47.50ドル安の6627.50ドル。カーブ取引は80.00ドル安の6600.00ドル。

鉛＝直物は0.50ドル高の2071.00ドル、3カ月物は1.50ドル高の2081.00ドル。カーブ取引は2080.00ドル。2081.00ドルの気配値のまま取引を終えた。

亜鉛＝直物は6.50ドル安の2247.00ドル、3カ月物は5.00ドル安の2256.00ドル。カーブ取引は2252.00ドル。2253.00ドルの気配値のまま終了。

錫＝直物は120.00ドル高の365.00ドル、3カ月物は125.00ドル高の2740.00ドル。カーブ取引は5.00ドル高の2735.00ドルで引けた。

アルミ＝直物は24.75ドル安の1870.50ドル、3カ月物は24.75ドル安の1902.00ドル。カーブ取引は34.00ドル安の1889.00ドルとなった。

アルミは7月前半以来3カ月ぶりの安値圏。非鉄相場は全般的に軟調。欧州中央銀行(ECB)が資産担保証券(ABS)などの買い取り策を発表したものの、市場の全般的な不透明感を払しょくするには至らず、非鉄はするすると値を下げた。

主要消費国である中国の景気減速など、ファンダメンタルズ面でも非鉄は中期的に弱いとみられている。

Iグループのアナリスト、ブレンドン・ケリー氏は、「非鉄は長期的な下落トレンドにある」と語った。

ニッケル＝直物は2.50ドル安の1万6065.00ドル、3カ月物は2.50ドル高の1万6140.00ドル。カーブ取引は70ドル安の1万6025ドルとなった。(ロンドン時事)

商品取引所(COMEX)の金塊先物相場は、米雇用統計の発表を翌日に控え、前日引け水準を挟んで小動きに終結した。中心限月12月物は前日終値比0.40ドル安の1215.10ドルで終了。

電子取引のレンジは、1209.10〜1224.00ドル。欧州中央銀行(ECB)の政策決定を受け、この日は外国為替市場でユーロ買い・ドル売りが活発化。ドル建てで取引される金塊に割安感が生じ、朝方の相場上昇を支えた。

その後はいったんマイナス圏に沈んだものの、米株式市場が下げ足を速める中で、安全資産とされる金塊に資金が流入。民主派デモの拡大で揺れる香港情勢も支援材料となった。

また、この日発表された米国の

NY銅、300ドル割れ

銅＝反落し、4月以来初めて300ドルを下回って引けた。アジアや欧州の経済状況が精彩を欠いている上、8月の米製造業受注・出荷が弱かったことから、銅需要が落ち込むとの懸念が広がった。

中心限月12月限は3.75¢(1.2%)安の299.85¢で取引を終了。終値ベースで4月15日以来の安値となった。300¢の水準は心理的な節目としてこれまでなかなか割り込むことはなかった。(DJ時事)

貴金属概況

NY金＝2日のニューヨーク

NY金＝2日のニューヨーク

NY金＝2日のニューヨーク

NY金＝2日のニューヨーク

NY金＝2日のニューヨーク

NY金＝2日のニューヨーク

NY金＝2日のニューヨーク

NY金＝2日のニューヨーク

NY金＝2日のニューヨーク

NY金＝2日のニューヨーク

金塊相場は午後2時4分現在、0.525ドル高の1215.175ドル(ニューヨーク時事)

ロンドン金＝2日のロンドン自由金市場の金塊相場はドル高の1214.985ドルと、前日終値比1.085ドル高で引けた。

最近のドルの上昇がこの日はひとまず一服し、金塊は終日買い戻しが優勢だった。ただ、Iグループのアナリスト、ブレンドン・ケリー氏は「ドルが軟化したにもかかわらず、相場は1200ドルをちょっと超えたところの狭いレンジ内で足踏みしている」と指摘。

米連邦準備制度理事会(FRB)が金融政策を正常化しようとしている中では、どんな地政学的リスクがあっても金塊の需要はなかなか出てこない」と嘆いた。

金塊は、1221.115ドルで寄りつき、午前は1214.50ドルで値決めされた。午後の値決めは1211.75ドル(ロンドン時事)

NY銀＝反落。先物の中心限月12月限は21.2¢安の1704.7¢で引けた。現物は0.6%安の1704¢。(ロイターES時事)

白金、5年ぶり安値

NY白金＝白金1月限は3日続落し、前日終値比19.20%安の1270.40ドルで取引を終えた。中心限月の終値としては、2009年9月以来約5年1カ月ぶりの安値水準。

パラジウム12月限も反落し、同15.90ドル安の768.65ドルと約半年ぶりの安値で引けた。(ニューヨーク時事)

パラジウム12月限も反落し、同15.90ドル安の768.65ドルと約半年ぶりの安値で引けた。(ニューヨーク時事)

パラジウム12月限も反落し、同15.90ドル安の768.65ドルと約半年ぶりの安値で引けた。(ニューヨーク時事)

パラジウム12月限も反落し、同15.90ドル安の768.65ドルと約半年ぶりの安値で引けた。(ニューヨーク時事)

パラジウム12月限も反落し、同15.90ドル安の768.65ドルと約半年ぶりの安値で引けた。(ニューヨーク時事)

パラジウム12月限も反落し、同15.90ドル安の768.65ドルと約半年ぶりの安値で引けた。(ニューヨーク時事)

欧米自由貴金属相場

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

10月3日入電(現地10月2日)

